



(3) ご意見に対する町の考え方

○1 基本的事項

番号：1	
意見の趣旨 （4）自立促進の基本方針 ②部門別基本方針 ウ 環境の整備 20頁2行目 民間バスとまちバス（混乗スクールバス）交通網の維持に努めます。→ 民間バスとまちバス（混乗スクールバス）交通網の維持に努めるとともに、 <u>地域公共交通計画に基づく、市街地循環バスの運行事業とタクシー利用助成券配布事業をすすめます。</u> （追加を提案）	
町の考え方 ご意見を計画に反映させていただきます。 しかし過疎地域持続的発展市町村計画では、町の産業や交通、医療など幅広い内容について長期に渡る観点より町の状況や今後の方針等をまとめているものであり、各項目において必ずしも詳細に全ての事業について記している訳ではないこともあり、下記文章にて頂戴した内容を反映することと致します。  → 地域公共交通計画に基づく民間バスとまちバス（混乗スクールバス）をはじめとする公共交通網の維持に努めます。	
考え方の区分	ア. 計画案に意見反映するもの

○2 移住・定住・地域間交流の促進、人材育成

番号：2	
意見の趣旨 (1) 現状と問題点 ①移住・定住 22頁5行目～7行目 生活利便性における買い物環境……問題となっています。の部分を削除して次のように改めます。→ <u>買い物環境を考えた場合、人口減少が進む中では、需要の少ない商品は町外の大規模店に依存しているが日常生活に必要なものは、町内の商店でまかなうことができます。それらの商店の経営維持に必要な支援が考えられていません。また、閉店となった店舗、空家についての活用案を見いだせないでいます。(変更を提案)</u>	
町の考え方 買い物環境に関しましては、様々な世代の町民の意見を取り入れつつ、既存の町内店舗と今後の新規店舗と共により良い環境を目指していけるよう取り組んでいきます。 空き家につきましては、エリアリノベーション事業や空き家バンク事業により、改善に向けて現在取り組んでいるところであります。なお、買い物環境については多様なご意見があると考えますので、本計画への記載内容においては客観的視点を保ちつつ津別町の現状を記載したいと考えております。	
考え方の区分	エ. その他

○3 産業の振興

番号：3	
意見の趣旨 (2) 対策 ⑥観光・レクリエーション ウ もてなしのまちづくりは削除することを提案します。 ※このようなことは、自分たちの町が住みやすく、自分の町に誇れるようになっていけば、自然に他人を迎えることも喜びとなっていくもので、もてなしの気持ちも生まれるものと考えます	
町の考え方 ご意見として理解いたしますが、地方への移住定住に対する世間の注目度が高まる昨今、町外から来町される方々へ向けて今現在の津別町の魅力を最大限にアピールすることが重要と考えます。そのような観点からも、町としておもてなしの気持ちを持つことにも力を入れたいと考えています。	
考え方の区分	ウ. 今後の参考とするもの

番号：4

意見の趣旨

津別町の数ある施設の中でも、年間最も多く人の集まる「道の駅あいおい」について⑦の重点的取組の中で、道の駅の周辺整備とあります。

私どもは大西重成氏とも話をしながら、シゲチャンランドや道の駅相生に来ていただいている多くのお客様に、もっと相生と関わり滞在できるようなことを考え「相生ワンダーランド構想」を2年ほど前に提出いたしました。この過疎計画には反映されておりません。

全体として上里やチミケップばかりが強調されていますが、近年のクマヤキ人気で津別を代表するような状況にある相生地域、シゲチャンランド、道の駅あいおいの今後の方向性や支援方針、また今後の道の駅あいおいの町としての関わりと方向性を示さなくてよいのでしょうか？

片手落ちな計画と感じます。

町の考え方

先にご提出いただき意見として承っています「ワンダーランドあいおい」構想につきましては、相生地区における地域活性化構想であるため、具体的に本計画に記載する内容ではないと考えます。

また「ワンダーランドあいおい」構想について、今後地域の住民が住みやすいまちづくりを目指すうえで、実現に向けて都度お互いに協議および検討していきたいと考えております。

考え方の区分

イ. 意見を踏まえて取り組みを推進するもの

○7 子育て環境の確保、高齢者などの保健及び福祉の向上及び増進

番号：5	
意見の趣旨 （2）対策 ②児童福祉 エ 子育ての経済的支援 ・・・児童手当などの支給、医療費の助成を継続します。→児童手当などの支給、医療費の助成を継続し、 <u>給食費の無償化も今後検討していきます。</u> （追加を提案）	
町の考え方 ご意見として承ります。 ご存知の通り、現在町では1歳から3歳までを対象に行う乳幼児養育手当の支給や18歳までの医療費助成、またこども園の給食費助成等を行っているところであり、今後も町として子育ての経済的支援に係る事業を様々な観点から取り進めていくところではありますが、小学校や中学校に対する給食費無償化につきましては現段階では具体的な検討は行っていない状況です。 今後はその他子育て環境の確保、保健福祉向上に係る助成事業の実施状況を踏まえつつ、実現に向けてまちづくりに取り組んでまいります。	
考え方の区分	ウ．今後の参考とするもの